

第 37 回和漢医薬学会学術大会

開催趣意書

会 期 2020 年 8 月 29 日 (土)、30 (日)
会 場 京都薬科大学躬行館
〒607-8414 京都市山科区中内町 5
大会長 松田 久司
京都薬科大学学生薬学分野

ご挨拶

謹啓

現在、世界的に新型コロナウイルス感染症が拡大している折、被患された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、皆様の早期回復と感染の早期終息を心よりお祈りいたします。

さて、このたび、第37回和漢医薬学会学術大会を2020年8月29日(土)～30日(日)の2日間にわたり、京都薬科大学におきまして開催する運びとなりました。

和漢医薬学会の目的は、和漢薬の資源、品質管理、作用機序、臨床研究などについて科学的視点から最新の知見を討議し、基礎と臨床の橋渡しをすることにより、人類の健康と福祉の増進に貢献することです。本学術大会では、和漢薬を様々な形で研究の対象とする薬学者、医学者、医師、薬剤師などが一堂に会して研究情報の交換を行うことにより、新たな治療学体系を構築し、その成果を社会に還元することを目的としています。

厚生労働省の調査によると、2025年には我が国の65歳以上の人口の割合が30.3%、75歳以上は18.1%になると報告されています。このような超高齢社会に直面した状況において、国民の切なる願いは老後の経済的な負担の少ない健康寿命の延伸であります。高齢者はいくつもの疾患を患っている場合が多いことが知られています。和漢薬や漢方薬はひとつだけではなく、同時にいくつもの薬効を示すことから、高齢者に多い疾患に応用されてきました。最近では、フレイル、すなわち加齢により心身が老い衰えた状態を予防、改善することにより、健康寿命を延伸することが期待されています。和漢薬や漢方薬は多数の分子から成る複合薬物であり、それらの薬効に関わる分子や作用機序には不明な点が多い反面、新たな薬理作用の発見とそれに続く臨床応用が期待されています。

本学術大会のテーマは「高齢者疾患と和漢薬 -基礎と臨床-」とさせて頂き、高齢者が罹患しやすい疾患に有効な和漢薬の基礎と臨床応用について、ご参加の皆様による熱い討議を通じて、健康寿命の延伸における和漢医薬学研究の役割を発信できればと考えております。

学術大会は参加費によってまかなわれるべきものと理解いたしておりますが、会場の設営、会の運営には思いのほか経費を要するのが実情でございます。つきましては、本学術大会の趣旨をお汲み取りいただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染の拡大により、4月16日に全国を対象に緊急事態宣言が発出されましたが、現時点では実りある学術大会を開催すべく、鋭意準備を進めております。

末筆ではありますが、貴社のますますのご発展をお祈り申し上げます。

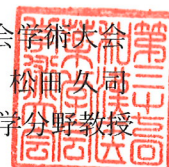
謹白

2020年4月吉日

第37回和漢医薬学会学術大会

大会長 松田久壽

京都薬科大学薬学分野教授



第 37 回和漢医薬学会学術大会

開催概要

1.大会長 松田 久司 (京都薬科大学生薬学分野教授)

2.会 期 2020 年 8 月 29 日 (土)、30 日 (日)

3.会 場 京都薬科大学 躬行館
〒607-8412 京都市山科区御陵中内町 5
TEL: 075-595-4634 (生薬学分野)
E-mail: wakan37@mb.kyoto-phu.ac.jp

4.予定参加者数
500～700 名

5.プログラム概要

一般講演 (口頭、ポスター)、特別講演、教育講演、シンポジウム、学会賞受賞講演、会長講演、ランチョンセミナー、市民公開講座、薬剤師のための漢方講座、展示、他

6.日程概要

- [1 日目]
- ・一般講演 (口頭、ポスター)
 - ・特別講演 (山田 秀和 近畿大学アンチエイジングセンター 教授)
 - ・シンポジウム
医薬連携トランスレーショナルリサーチシンポジウム
－認知症と水滞－
スポンサード・シンポジウム
 - ・学会賞受賞講演
 - ・会長講演
 - ・ランチョンセミナー
 - ・市民公開講座
 - ・展示
- [2 日目]
- ・一般講演 (口頭、ポスター)
 - ・特別講演 (小田口 浩 北里大学東洋医学総合研究所 所長)
 - ・教育講演 (木村 郁子 富山短期大学・専攻科・食物栄養専攻 客員教授)
 - ・シンポジウム
次世代を担う若手研究者の会シンポジウム
天然薬物研究方法論アカデミー・シンポジウム
 - ・ランチョンセミナー
 - ・薬剤師のための漢方講座
 - ・展示

特別講演

山田 秀和 (近畿大学アンチエジングセンター 教授)
「養生と Epigenetic Clock」

小田口 浩 (北里大学東洋医学総合研究所 所長)
「高齢者に対する漢方治療 ～考え方と実践～」

教育講演

木村 郁子 (富山短期大学・専攻科・食物栄養専攻 客員教授)
「私の和漢薬研究の過去、現在、未来」

シンポジウム

医薬連携トランスレーショナルリサーチシンポジウム－認知症と水滞－
オーガナイザー：

中島 正光 (広島国際大学薬学部 生薬漢方診療学 教授)

シンポジスト：

浦上 克哉 (鳥取大学医学部 生体制御学 教授)

久保山 友晴 (第一薬科大学 生薬学分野 准教授)

田原 英一 (飯塚病院 漢方診療科 部長)

五十嵐 信智 (星薬科大学生体分子薬理学研究室 講師)

スポンサード・シンポジウム

次世代を担う若手研究会のシンポジウム

オーガナイザー：

久保山 友晴 (第一薬科大学 生薬学分野 准教授)

堀江 一郎 (山口東京理科大学薬学部生体防御学分野 講師)

薬剤師のための漢方講座

日置 智津子 (近畿大学医学部内 東洋医学研究所 講師)

西本 隆 (医療法人社団岐黄会 西本クリニック 院長)

学術大会収支 (案)

収入 (案)

	項目	数量	単価 (円)	金額 (円)	備考
1	会員事前登録	250 名	10,000	2,500,000	
2	非会員事前登録	100 名	12,000	1,200,000	
3	学生・院生事前登録	30 名	2,000	60,000	
4	会員当日参加	50 名	12,000	600,000	
5	非会員当日参加	50 名	14,000	700,000	
6	学生・院生当日参加	20 名	3,000	60,000	
7	懇親会 (事前登録として)	100 名	10,000	1,000,000	
8	ランチョンセミナー開催経費	2 社	1,100,000	2,200,000	
9	企業展示	10 社	55,000	550,000	
10	広告掲載費 表 4 (カラー)	1 社	220,000	220,000	
11	広告掲載費 表 2 (カラー)	1 社	165,000	165,000	
12	広告掲載費 表 3 (カラー)	1 社	132,000	132,000	
13	広告掲載費 1 P (モノクロ)	5 社	55,000	275,000	
14	広告掲載費 1/2 P (モノクロ)	6 社	33,000	198,000	
15	書籍販売	3 社	10,000	30,000	
16	抄録販売	150 冊	3,000	450,000	
17	寄付金	1 式	1,000,000	1,000,000	
	合計			11,340,000	

支出(案)

	項目	金額(円)	備考
1	印刷製本費	1,700,000	チラシ、ポスター、要旨集等
2	ホームページ関連	1,200,000	ホームページ作成、演題登録、参加登録等
3	会場借上費	300,000	京都薬科大学躬行館 3F
4	会場設営費	800,000	看板、展示ブース・ポスターパネル等
5	通信運搬費	200,000	ポスター、要旨集等の発送等
6	映像機器関連費	1,700,000	映写関連機材費、PC 受付等
7	運営人件費	1,500,000	人件費、交通費、宿泊費等
8	講師旅費	1,000,000	
9	講師謝金	200,000	
10	懇親会費	1,000,000	
11	事務局経費	1,000,000	運営事務委託費等
12	予備費	740,000	
	合計	11,340,000	

出展募集要項

1. 展示概要

会 場：京都薬科大学 躬行館

開催日：2020年8月29日(土)～30日(日)

開催時間：8月29日9:00～18:10、9月30日9:00～16:40(予定)

宅急便受取：2020年8月28日(金) 13:30～17:30

搬入・設営：2020年8月29日(土) 8:00～9:00(予定)

撤去・搬出：2020年8月30日(日) 16:30～17:30(予定)

*開催時間、搬入・搬出の時間は変更になる場合があります。

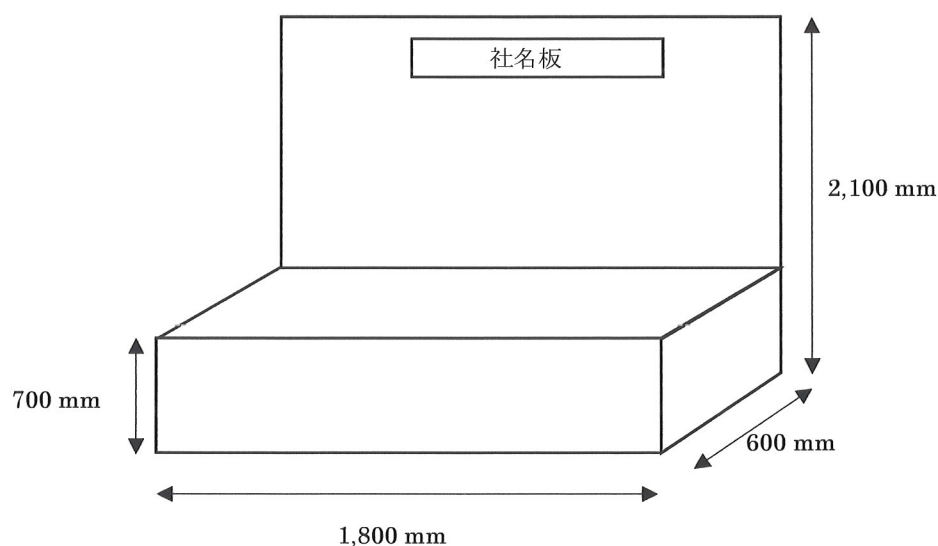
出展料 1 小間 55,000 円(税込)

募集小間数 10 小間

小間仕様(予定)

間 口 幅 1,800 mm、奥行き 600 mm、高さ 2,100 mm (バックパネルのみ)

展示台 幅 1,800 mm、奥行き 600 mm、高さ 700 mm (白布付)



2. 申込方法

第37回和漢医薬学会学術大会ホームページ (<http://square.umin.ac.jp/wakan37/>) から申込書をダウンロードして頂き、申込書に必要事項をご記入の上、メールに添付して大会事務局へお申込ください。展示小間数には制約がございますので早めにお申込ください。なお、出展場所につきましては事務局にご一任ください。

申込締切: 2020年7月3日(金)

*但し、予定小間数に達しましたら締め切らせていただきます。

申込・お問い合わせ

第 37 回和漢医薬学会学術大会事務局

〒607-8412 京都市山科区四丁野町 1

京都薬科大学学生薬学分野内

FAX: 075-595-4768、E-mail: wakan37@mb.kyoto-phu.ac.jp

3. 出展料のお支払い

下記銀行口座へお振込ください。入金の確認をもって出展申込の受理といたします。

振込先銀行名: 京都銀行 山科支店

口座番号: 店番号 182 普通 4342737

口座名: 第 37 回和漢医薬学会学術大会 大会長 松田久司

ダイサンジュウナナカイワカンイヤクガツカイガクジュツタイカイ

4. 出展申込の解約

出展申込受理後の取消はできないことといたします。また、ご入金いただきました出展料の返金はしかねますので予めご了承ください。但し、今後、新型コロナウイルス感染拡大の影響でやむを得ず大会の開催が中止になった場合には、返金の予定です。

5. 出展物の管理

出展物の管理は出展者が責任をもつものとし、出展期間中の出展物の盗難、紛失、毀損、等に対し、補償等の責任は主催者側では負いかねますので予めご了承ください。

広告募集要項

掲載誌 第37回和漢医薬学会学術大会 要旨集 (A4 サイズ、約 150 ページ)

2020 年 8 月初旬 発行予定

発行部数 800 部 (予定)

学術大会参加者に配布

媒体作成費 1,200,000 円 (税込) (予定)

広告料総額 990,000 円 (税込) (予定)

広告サイズ・募集数

広告の表 2、表 3、表 4 は A4 サイズで 1 ページといたします。

表 4 (カラー) 220,000 円 (税込) (1 社)

表 2 (カラー) 165,000 円 (税込) (1 社)

表 3 (カラー) 132,000 円 (税込) (1 社)

一般広告は A4 サイズで 1 ページあるいは 1/2 ページといたします。

1 ページ (モノクロ) 55,000 円 (税込) (5 社)

1/2 ページ (モノクロ) 33,000 円 (税込) (6 社)

広告原稿 高画質の PDF ファイル (フォント埋め込み) を、印刷したものとともにお送りください。PDF ファイルの準備ができない場合には、ご相談ください。
原稿は 1 ページ 縦 250 mm × 横 170 mm、1/2 ページ 縦 120 mm × 横 170 mm でご準備ください。なお、印刷に際しましてサイズを調整させていただくことがありますので予めご了承ください。

申込方法 第37回和漢医薬学会学術大会ホームページ (<http://square.umin.ac.jp/wakan37/>) から申込書をダウンロードして頂き、申込書に必要事項をご記入の上、メールに添付して大会事務局へお申込ください。

広告申込・版下送付・お問い合わせ

第37回和漢医薬学会学術大会事務局

〒607-8412 京都市山科区四丁野町 1

京都薬科大学学生薬学分野内

FAX: 075-595-4768、E-mail: wakan37@mb.kyoto-phu.ac.jp

広告料のお支払い

下記銀行口座へお振込ください。

振込先銀行名 京都銀行 山科支店

口座番号 店番号 182 普通 4342737

口座名 第37回和漢医薬学会学術大会 大会長 松田久司

ダイサンジュウナナカイワカンイヤクガツカイガクジュツタイカイ

申込締切 2020 年 6 月 30 日 (火)

原稿締切日 2020 年 6 月 30 日 (火) 必着

寄付金募集要項

募金の名称	第 37 回和漢医薬学会学術大会
募金の目標額	1,000,000 円 (経費総額 11,340,000 円)
募金期間	2020 年 5 月 1 日 (金) より 7 月 3 日 (金)
寄付金の使途	第 37 回和漢医薬学会学術大会の運営費に充当
申込方法	第 37 回和漢医薬学会学術大会開催の趣旨にご賛同いただき、お力添えいただけます場合には、第 37 回和漢医薬学会学術大会ホームページ (http://square.umin.ac.jp/wakan37/) から申込書をダウンロードして頂き、申込書に必要事項をご記入の上、メールに添付して大会事務局へお申込ください。
振込先	以下の銀行口座へお振込ください。
振込先銀行名	京都銀行 山科支店
口座番号	店番号 182 普通 4342737
口座名	第 37 回和漢医薬学会学術大会 大会長 松田久司 ダイサンジュウナナカイワカンイヤクガツカイガクジュツタイカイ
情報公開	本学会を開催するにあたり、製薬会社と医療機関等との関係の透明性を確保するため、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」およびそれに準じて定めた御社の指針に基づき、御社が負担する費用を情報公開することに同意します。
お問い合わせ	第 37 回和漢医薬学会学術大会事務局 〒607-8412 京都市山科区四丁野町 1 京都薬科大学生薬学分野内 FAX: 075-595-4768、E-mail: wakan37@mb.kyoto-phu.ac.jp

年 月 日

展示申込書

第 37 回和漢医薬学会学術大会での展示を以下のとおり申込みをいたします。

(フリガナ) 貴社名			
(フリガナ) ご担当者名			
部署名			
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

希望小間数	小間	出展料	円
請 求 書	要	.	不要
電源の増設	要	.	不要
主要出展品目			

申込先

第 37 回和漢医薬学会学術大会事務局

〒607-8412 京都市山科区四丁野町 1

京都薬科大学生薬学分野内

FAX: 075-595-4768、 E-mail: wakan37@mb.kyoto-phu.ac.jp

年 月 日

要旨集への広告掲載申込書

第 37 回和漢医薬学会学術大会要旨集への広告の掲載を以下のとおり申込みます。

広告	掲載料 (税込)	申込み (○を記入)
表 4 (カラー)	220,000 円	
表 2 (カラー)	165,000 円	
表 3 (カラー)	132,000 円	
一般 1 ページ	55,000 円	
一般 1/2 ページ	33,000 円	

(フリガナ) 貴社名			
(フリガナ) ご担当者名			
部署名			
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

*申込書は必ず控えを保管してください。申込書到着後に広告料金請求書をお送りいたしますので、指定口座にお振込みください。

*一般広告の掲載ページにつきましては大会事務局にご一任ください。

申込先

第 37 回和漢医薬学会学術大会事務局

〒607-8412 京都市山科区四丁野町 1

京都薬科大学学生薬学分野内

FAX: 075-595-4768、E-mail: wakan37@mb.kyoto-phu.ac.jp

年 月 日

寄付申込書

第 37 回和漢医薬学会学術大会の趣旨に賛同し、以下の金額を寄付金として申込みます。

金 円也

(フリガナ) 貴社名			
(フリガナ) ご担当者名			
部署名			
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

申込先

第 37 回和漢医薬学会学術大会事務局

〒607-8412 京都市山科区四丁野町 1

京都薬科大学学生薬学分野内

FAX: 075-595-4768、 E-mail: wakan37@mb.kyoto-phu.ac.jp